

毎年的一般緊急走行運転技能者講習では、当中津川市民病院 病院前救急診療科 医師・看護師がお世話になっております。

私自身もこれまで既に4回ほど受講させていただいておりますが、この度(平成30年6月29日夜、天候小雨)、まさにABS緊急ブレーキの訓練が奏功して、危機一髪で事故を回避できた自験例に出会いました。

私も既に緊急走行を2000回程度経験して、それなりに安全運転には自信がついておりますが、それでも時々ヒヤリハットもありますし、まさに今回はアクシデント直前の事案でした。常に初心に帰ってドクターカーに乗り込むことの大切さを痛感しました。

全ての緊急走行はドライブレコーダーに記録して見直しておりますので、今回の例もチーム全員で共有して、今後に生かすつもりでおります。既に動画を共有してブリーフィングをしました。

それにしても、今回私が衝突を回避できましたのも、実技教官の皆様の熱心なご指導の賜物と感謝しております。昨今、乗用車型ドクターカーは全国に急速に普及してきております。平成20年の道交法施行令改正での本邦一号車運用を始めたものの責任として、一般緊急走行運転技能者講習の大切さなどを、救急医学の専門雑誌に発表してまいりましたが、今回の経験も広く皆様に知っていただく目的で動画をYouTubeに投稿して公開しました。

教官方も是非ご覧いただき、また今後も当チームの要員がご指導を受けに参りますので、よろしくお願い申し上げます。

今回の件では、本当に言葉にならないほど感謝しております。ありがとうございました。

中津川市民病院 病院前救急診療科部長
医師 医学博士 間瀬則文

動画アドレス

<https://youtu.be/ArYDbTDnF2U>

あるいは ドクターカー緊急走行衝突回避 で検索